



瀧田さんの庭先にある藤棚。瀧田さんのお気に入りの場所です



メダリストの藤井さんから贈られたサイン入りのTシャツを披露する瀧田さん

た。2度目の本震で自宅が倒壊。当時こたつで寝ていた瀧田さんを、崩壊した梁が襲いました。しかし奇跡的にそのこたつが梁を支え、その後、地区の消防団に無事救出されました。「1度目の地震で停電したばつてん、電気の戻ったけん家に入つてな。焼酎ば飲んでよか気持ちでそのまま



ハンギングされた植物もすくすくと。これからの季節は水やりに追われるそうです

平田地区の集落は、県道熊本高森線の南側に広がっています。ところが、県道沿いの寺迫に隣接しさらに北へと広がるあたりも平田地区です。高台

### 「こども、平田地区なんです」



vol.61

平田



からの眺めは気持ちよく、現在5〜6件ほどの家があり、そこに暮らす人たちも平田地区の一員です。「幼いころに、集落の方からこちらに移り住みました」と話すのは、村上丸美さんです。庭には樹齢40年を超える大きな2本のサクラの木がそびえています。「40年前に苗木を植え今や巨木に。この庭は祖母の代から受け継ぎ、母は野菜などを栽培していました。が、私の代になってからは花々を中心に育てて楽しんでます」

そう話す村上さんの庭では、5月ともなると100種類以上のバラの花が咲き誇ります。「肥料やり、剪定、草取りと一年を通して手入れが欠かせません。でもね、ぼんやりと花々を眺めながら過ごすだけで癒やされるんです」と話します。「庭のテーブルで、息子が入れてく

集落の中心道路を歩いていると、大きめの帽子をちょよこんとかぶったかわいいおばあちゃんに遭遇。何だか、映画「ハリー・ポッター」の Hogwarts の庭で葉草学を教えているうな、そんな愛らしい雰囲気をもっているのが、今年7月で87歳になる坂本スミエさんです。

### 「よこひちまがり」の眉



瀧田さんの愛車。「これに乗って、どこでんさる」と瀧田さん

こたつで寝てしもたもん。そつで助かったたい」と、思いがけずこたつに守られ、こうして命をつなぐことができたことを「命にご縁があった」と瀧田さんは振り返ります。被災直後、ロンドンオリンピックの女子バドミントン・ダブルス銀メダリストの藤井瑞希さんが知人宅のお見舞いで隣家を訪れた際、瀧田さんにもサイン入りのTシャツが贈られたそうです。「ほら、こたつたい」と自慢気に胸元に広げて見せてくれました。



若々しく、何とも愛らしい笑顔をは浮かべるスミエさん

「朝は5時に起きますもん。して、1時間ばかりこの辺りば歩きます。たま〜にや町長さんも走りよらして、お互いニコ〜ってわろて(笑って)手ば振りますたい、えへへ」とうれしそうに笑います。普段は自宅近くの野菜畑で数種類の野菜を栽培しているスミエさんは「よんによ(多く)は作らんばつてん、年中、野菜は買わんちゃよか」と胸を張ります。そう話しながら畑へと案内する足取りも軽やかです。20歳で嫁いできたというスミエさん。10年前に夫の征男さんを亡くし、一時は寂しい思いもされたそうですが、今は仲むつまじい家族に囲まれながら充実した毎日を送っています。「私でん化粧はするばいた。眉は暗か所で描くけんよこひちまがり(※ゆがんでいる)たい、ほほ」。そんなスミエさんの楽しみの一つが、毎週月曜と木曜の正午にやって来る、スーパーダイノブの移動販売車での買い物だとか。

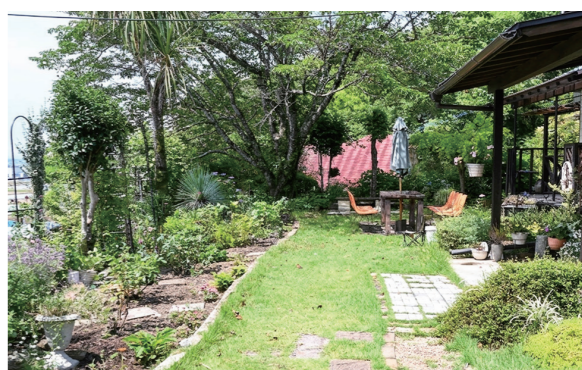


上/キャットテールもいぎいきと育っています 左/「お家の中に花は飾らず、庭を愛でてます」と話す村上さん

れたエスプレッソをジェラートにかけていただくのが楽しみなんです」と村上さんは、初夏の庭時間を心から楽しんでるようです。

梅雨シーズン到来。なかなか散歩もままなりません。が、つかの間の晴天の日に平田地区をぶらり。そこで見つけたのが、地理的になかなか興味深い「平田があるある」でした。

### 「命にご縁があった」



高台に広がる村上さんが丹精を込めた庭。中央が樹齢40年のサクラの巨木

県道熊本高森線から南へ下り、平田橋を渡ると平田集落が広がります。平田橋のたもとに暮らすのは、御年91歳になる瀧田清さんです。長生きの秘訣を伺うと「なんでも食べる、なんさま動く」ときっぱり。ヤクルトも欠かせないそうで「夜中の1時にトイレに起きて一本飲んで、また3時のトイレで二本目ば飲む」と笑います。水分補給は大事とはいえ、その飲みっぷりに思わず「ちょっと飲み過ぎでは...？」と突っ込みを入れたくなります。そんな瀧田さんですが、10年前の熊本地震では大変な経験をしまし

右/毎週月・木曜にやって来る、スーパーダイノブの移動販売車での買い物が楽しみだというスミエさん。「ここは撮らんでよ〜」と言われて後ろ姿のみ(左から2人目の麦わら帽子がスミエさん)



左/なかなか広い畑で、スミエさんは一人で何十種類もの野菜を栽培しています。草一本なく、手入れが行き届いた畑の光景に驚きます

